

平成29年6月11日執行

喬木村議会議員一般選挙公報

6月6日告示 定数12名に対し12名の候補者が届出。
その結果「無投票」となりました。翌6月7日選挙会において
12名の当選人が決定致しました。
配布できなかった公報を届出順に掲載します。

平成29年6月
喬木村選挙管理委員会



喬木村議会議員候補者

木下あつし

私の決意

このたび地域の皆様のご推薦と、ご支援をいただき村議会議員選挙に立候補させていただきました。
四年間の議員活動の経験を生かし、企画情報会社で培ったネットワークを生かし、活力あるむらづくりに努めてまいります。

私の政策

リニア・三遠南信道・高速交通網時代を拓く

（人・暮らし・未来）へ

○地域の個性が輝く、魅力あるむらづくり

※農業振興、観光産業で交流人口の拡大

○住む人の心が通う、活気あるむらづくり

※教育、福祉で子育て暮らしの充実

○少子化、高齢化時代に対応したむらづくり

※生活環境整備、多世代交流施設の充実



中森高茂

私の抱負

1. 人にやさしい街づくり（健康・福祉の推進）
高齢者にやさしい身近な生活環境整備の継続推進
2. 地域を守る消防団員の確保（消防団員維持確保）
議会・区会・自治会での消防団員確保への取組
義務金制度・分団の再編成等
3. ICT活用教育の推進と子育て若者世帯への支援（子育て・教育の充実）
将来村を担って行く人材育成のための教育の充実
少子化が進む中での子育て世代への支援と、保育園の在り方の意見集約による検討
4. 産業振興への取組（財政健全化を目指し）
リニアによる移転企業の当村への誘致支援活動及び交流人口増加に向けての取組
商業・工業・農業の連携による新商品の開発推進
5. リニア建設で発生する移転・日照・水資源・交通安全等諸問題に対するJR・県との交渉
（リニアにより生じる諸問題への適切な対応と住民の生活環境確保への取組）
6. 議会改革の推進（喬木村議会を討論の場に）
一般質問等議員学習会の開催と議員間の自由討論の推進
議会基本条例の検討と議員慣習の見直し
7. 村民益を第一に考えた提案（村民ファースト）
8. 地方公会計制度への取組（複式簿記導入への対応）



さとう ふみひこ
佐藤文彦
(47歳)

これからの喬木村を考えた時、人口減少や高速交通網への対応等、今まで以上に大切な四年間になると感じております。そんな大切な時代に十年後の責任世代である我々が、積極的に村政に参加していかねば！ そんな思いを持つ多くの皆様からご推薦をいただき、決意を固めました。

『一人の百歩では無く、百人の一步。』

村民の皆様と共に、未来の喬木村のため「今できる事」に全力で取り組んでまいります。

○ 消防・減災体制の充実強化

- ・ 消防団員の環境整備と团组织再編成の検討。
- ・ 大規模災害に備えた各避難所マニュアルの見直し。

○ 議会改革

- ・ 定数削減に向けた取り組み。
- ・ 女性や若者が活躍できる議会改革。

○ リニア・三遠南信道への対応

- ・ 建設に伴う情報と課題を精査し、不安・負担の軽減。
- ・ 新規企業の誘致と交流・観光人口の増加に向けた取組み。

○ 教育と人材育成

- ・ ICTを活用した教育の更なる充実と併せ、子供たちの感性と人間力を育む自然体験授業の充実と環境整備。

○ 若者未来塾の創設

- ・ 自助、共助の力を高めながら、喬木村の応援団となる学びの場の提供。

「農を守り、育て、発展し、創造する」

喬木村農業をリノベーション(刷新)、カスタマイズ(喬木村ならではの仕様)することにより、儲かる農業から、生き甲斐としての農業まで、喬木村農業の更なる発展を図る。そのために、農業の施設化整備、農業版イノベーション(技術革新)の取り込み、地域ごとの営農組合の確立、更なる喬木ブランドの確立、後継者育成に注力する。

産業振興施策の更なる充実

- ・喬木村に潜在する産業の再構築とブランド(銘柄)の創造
- ・交流人口を増やし喬木村の経済の源を築く
- ・小さな拠点の整備拡充

安心、安全な生活基盤の確立

- ・大規模災害への備え
- ・消防団組織の再構築

福祉事業の充実と更なる整備

- ・高齢化社会に対する諸施策
- ・介護福祉社会に対する柔軟な対策
- ・健康長寿社会の実現

高速交通網時代にむけた道路整備、インフラ整備

- ・県道上飯田線(県道251号線)の改良
- ・阿島橋の改修、新設に向けた交渉

人口減少に伴う自治組織の再構築

- ・既存組織構図の再考と再編
- ・地域自治組織への負担軽減

人口増加策に対する取り組み

- ・移住、定住対策の推進

伝統文化の保全、継承

- ・地域に伝わる祭や文化の存続

喬木村の後継者を育み輩出する

- ・次世代に順応できる若者を育てその活躍を願う



プロフィール(職業:農業、51歳)

喬木第一小学校～喬木中学校～

下伊那農業高等学校～千葉大学園芸学部

元喬木村消防団長、元いちご狩り受入農家代表

前(農)一期屋代表、前NPO法人たかぎ理事長

前韓郷神社獅子舞保存会会長

下平みづぐ

未来を想像し勇気をもって挑戦する



眞理子

福沢まり子

日本共産党

私は、40年医療・介護の現場に携わって参りました。現場にいて日々痛感するのは、家族の誰かが病气や、介護が必要な状態になると、家庭全体が本当に大変になってしまつてことです。看護師、ケアマネージャーとして様々なご家庭と向き合う中で、安心して暮らし続けられる村づくりが必要だと痛感し、立候補を決意いたしました。

女性ならではの視点で村政をチェックし、何よりも憲法9条を守るために力を尽くします。ご支援よろしくお願いいたします。

私の重点政策

- ❖ 女性の活躍を応援する村づくりをすすめます
- ❖ 保育料、給食費の無料化を提案します
- ❖ 認知症や介護の支援が必要になつても安心して暮らし続けられる村の介護施策の充実を求めます
- ❖ 高齢者の生活支援や交通手段（公共交通網やタクシー券など）の充実をめざします
- ❖ リニア、三遠南信の工事で生じる問題（残土運搬のためのダンプ通行による交通渋滞や壬生沢川へのトンネル排水等）に対し、住民の苦難軽減のため力を尽くします

プロフィール

●1953年旧上村程野生まれ。家族は夫、義母、長男夫婦と孫4人。

●74年に看護師、75年に保健師の資格を取得し、和田病院（現健和会病院）に就職。現在、健和会特定在宅総合支援センターでケアマネージャーとして勤務。

●趣味：歌を聞くこと歌うこと。



つかはら やすお

東原靖雄

この度村議会議員の選挙に当たり多くの方のご支援とご推薦をいただき立候補致しました。

過去の農業委員会では遊休地対策に取り組み又地域の活性化に積極的に参加して参りました。

三遠南信自動車道とリニアを結び豊かな
むらづくりを目指します

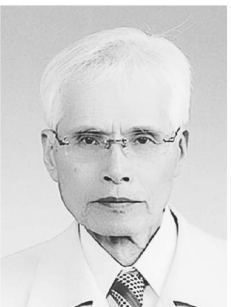
○東の玄関口からむらの産業をつくります

○県道上飯田線の改良とバイパス(氏乗から上平にトンネル)の早期着工を目指します

○番木インター、氏乗インターを利用した南部地区の活性化を目指します

○胡桃沢地籍の残土捨て場跡地利用の活用を図ります

○林道大島―氏乗線の早期完成を目指します



後藤

澄 寿

すみとし

日本共産党

私は、39年の教員生活を送り、退職後も外国籍の児童・生徒の語学支援に携わってきました。この経験を活かし、すべての子ども達に行き届いた豊かな教育が受けられるように力を尽くします。

教育勅語の復活や国主導の公共施設の統廃合などは厳しくチエックし、村政に憲法が活かされる村づくりをめざします。そして何よりも「共謀罪」反対、憲法9条を守るために力を尽くします。ご支持の輪を広げてくださるようお願い申し上げます。

私の重点政策

- 農業政策を充実し、地産地消をすすめます
 - 安心して教育が受けられるよう、要支援家庭に対する給食費全額補助を提案し、子どもたちが豊かに成長できる環境を守るため、いじめや不登校問題に取り組みます
 - 保育料、給食費の無料化を提案します
 - 高齢者の生活支援や交通手段（公共交通網やタクシー券など）の充実をめざします
 - 小水力発電の可能性を探り、エネルギーの地産地消をめざします
 - リニア中央新幹線の工事で生じる問題（残土運搬のためのダンプ通行による交通渋滞や壬生沢川へのトンネル排水等）に対し、住民の苦難軽減のために力を尽くします
- プロフィール
- 1946年喬木村小川生まれ。家族は妻と母。名古屋大学院工学研究科修士課程卒。県内の高校で勤務（物理）。
 - 特技は英語、中国語。趣味は読書。
 - 現在、中国から来た児童・生徒の語学支援に携わる。また、喬木9条の会、喬木史学会などに参加。



ごとう

後藤あきよし

(六十四歳)

決意・実行・責任！

子ども・若者・お年寄り

○人を大切に！

子供からお年寄りまで、各世代の持つ悩み、不安にしっかり耳を傾け寄り添い、現場の声を大切にします。

○新たな産業の醸成！

リニア中央新幹線、三遠南信自動車道の開通を見据え、農・商・工連携の観光事業に取り組みます。

○命を守る・地域を守る！

災害発生に備えた自主防災意識の強化と、防災倉庫の充実を図ります。

○次世代へつなげる教育を！

ICT教育推進と子育て支援の充実を図ります。通学路の安全点検・整備に取り組みます。

桜井のぼる



上郷飯沼出身 伊久間在住二六年目

日本大学農獣医学部 卒業 (六七歳)

村政に臨む姿勢

一、社会教育の課題と充実

人口減少社会における公民館活動の充実と向上

二、「農」と自然の調和のある村「喬木」の魅力

生き生きとした「農」が本来の農村風景（景観）を造る

三、十年後のグランドデザイン（全体構想）の具現化を

「美し郷」の具体化、見える化を分かり易くする

四、観光立村の可能性を探る

高速交通網のメリットは、ローカルエリア（生活圏）を超越した考え方が不可欠IIメカロポリス6000万人交流圏の中の位置付けが必要

五、雇用は、企業誘致と十アルファで考える

企業誘致のほか、村の中の見えていない資源を発掘する
老若男女の働き甲斐、生き甲斐を創出する

六、人口減少、少子高齢社会を生き抜くために

定住人口の維持増加は「ふるさと回帰・田園回帰」の促進を
平成世代の地元志向の歓迎と支援対応が必要

この度、多くの皆様の「ご推薦を頂き、村議会議員選挙に立候補を

決意いたしました。温かいご支援を心からお願い申し上げます。



ひるがみ ふみお

昼神 二三男

この度の村議会議員選挙にあたり、地元の皆様をはじめ、多くの方々からご支援をいただき三度立候補させて頂きました。二期八年の尊い経験を生かし、『皆様の目線に立って村づくり』を議員のスタンスとして、誠心誠意取り組んでまいります。

私の抱負

- 一、住民に寄り添ったりニア対応と
地域づくり
- 二、人口減少対策と少子高齢化対策
- 三、耕作放棄地対策と遊休農地の活用
- 四、防災・減災対策
- 五、地場産業支援の充実



こいけ

小池
ゆたか

いあいらひ

この度、多くの方のご支援ご推薦をいただきながら、喬木村議会議員候補として立候補いたしました。一期四年間の議員経験を生かし、実現と思いやりのある議員を目指して頑張る所存です。

私の信条

- 一、高齢者にやさしく暮らし易い村づくり、子育てのし易い地域づくりを目指します。
- 二、農業をする者にとって働き易い村づくり。
- 三、三遠南信道飯田東インター（仮称）開通に伴い、活性化のある地域づくりを目指します。
- 四、農地の遊休地対策に取り組みます。
- 五、山林資源の有効活用に取り組みます。



しも おか ゆき ふみ
下岡幸文

(62歳)

この度、地域の皆様をはじめ、多くの方々からご支援をいただき村議会議員選挙に立候補いたしました。一期四年間の経験を活かし『人口減少対策は魅力あるむらづくりから』をモットーに全力で頑張ります。

私の抱負

- 産業振興策の推進
 - ・農業、工業、商業、観光が連携した特色ある産業育成に取り組みます
 - ・村内外企業の誘致に向け取り組みます
- 健康・福祉のむらづくり
 - ・健康維持のため、特定健診の高受診率の確保と早期治療対策に取り組みます
 - ・社会福祉事業充実のため、社会福祉協議会や民間業者との連携対策に取り組みます
- 教育と人材育成のむらづくり
 - ・全国最先端の取り組みである遠隔合同授業とICTを活用した教育の充実に取り組みます
 - ・子育て環境の充実に向けての支援策や保育園のあり方の検討に取り組みます
- 安全・安心のむらづくり
 - ・大規模災害に備える危機管理体制の強化に努めます
 - ・老朽化してくる道路、橋梁、上下水道などの生活関連インフラ対策に取り組みます
- リニア中央新幹線対応
 - ・建設工事に伴う情報、課題の共有と協議により村民の負担軽減を図ります
 - ・堰下ガイドウェイヤードの後利用と天童川沿い地域の秩序ある開発の検討を行います
- 議会改革
 - ・議会基本条例に沿った議会活動を行います
 - ・若い世代や女性が議員をめざせる議会改革を行います

